

広報写真と振り返る 南阿蘇村の 2024年



1 / 16

村とB&G財団が防災協定を締結

B&G財団と災害時の相互支援体制構築・連携促進や被災地への物的・人的支援等に関する協定書調印式が行われました。

B&G財団から防災倉庫の整備、油圧ショベルや救助艇などの機材などが配備されることにより、本村の防災力向上が見込まれています。



7 / 13

7 / 14

南阿蘇鉄道全線運転再開1周年

7月15日に南阿蘇鉄道が全線運転再開1周年を迎えました。7月13、14日には各駅でイベントが開催されたほか、地元の子もたちに南鉄を親んでもらえるよう村内の小中学生へ「1日フリーきっぷ」がプレゼントされ、駅でのイベントを楽しんでいました。



7 / 21

第30回阿蘇郡消防操法大会開催

保健センター前駐車場で、第30回阿蘇郡消防操法大会が行われました。郡の消防大会は阿蘇郡管内の市町村で持ち回りとなっており、今回は本村での開催。大会には郡内6町村から9チームが出場し、本村からは第3分団と第5分団が代表として出場しました。



8 / 10

8 / 11

KIOKU開館1周年

熊本地震震災ミュージアムKIOKUが7月14日に開館1周年を迎えました。1周年を記念して8月10日、11日には記念イベントが開催され、講演会や企業の出展などにより、多くの人で賑わいました。



2/4

2/17

阿蘇立野ダム試験湛水&完成式典

2月17日には阿蘇立野ダム完成式典が行われました。その前には、ダム本体やダム周辺の安全性を確認することを目的とした阿蘇立野ダムの試験湛水が行われ、2月4日に満水を迎えました。阿蘇立野ダムは4月1日から本格運用されており、洪水を防ぐだけでなく、観光資源としての活用も期待されています。



3/1

立野交流施設が県木材利用優良施設コンクールで表彰

「阿蘇の風かおる、広いテラスがある交流ステーション」を計画のコンセプトに、竣工した立野交流施設(立野駅)が、第29回県木材利用優良施設コンクールの県森林組合連合会長賞を受賞しました。



4/24

本村が自立持続可能性自治体

経済界有識者でつくる民間団体「人口戦略会議」の発表する「地方自治体持続可能性分析レポート」において、本村が自立持続可能性自治体として評価されました。本村が評価された理由としては、「スムーズな移住に繋がる情報提供」、「戸建て住宅整備」、「農業担い手支援」、「子育て世帯への支援拡充」などの政策が功を奏したものと考えられます。



4/20

2024年道の駅総選挙で、「あそ望の郷くぎの」が1位に

熊本日日新聞掲載の熊日ID会員が選ぶ「2024年道の駅総選挙」(道の駅推しランキング)で、「あそ望の郷くぎの」が1位に選ばれました。

さまざまなアクティビティを楽しめることや環境美化に力を入れていることが高く評価されています。



10/13

マイナビ ツール・ド・九州開催

マイナビ ツール・ド・九州2024熊本阿蘇ステージが開催されました。

当日は天候にも恵まれ、ゴールとなった役場ではステージイベントやキッチンカーの出店が行われるなど、多くの人たちが足を運んでいました。